



インディセミコンダクターが日本に販売・技術サポートセンターを設立

- 地理的に戦略上重要な自動車市場に世界拠点を拡大
- インディセミコンダクターのオートテック・ソリューションの現地顧客サポートを提供
- 今週東京で開催される2022年オートモーティブワールドに出展

米カリフォルニア州アリソピエホ--(BUSINESS WIRE)-- (ビジネスワイヤ) -- オートテック・ソリューション革新企業のインディセミコンダクター (Nasdaq: INDI) は、市場ネットワークを拡大して日本で戦略的プレゼンスを構築します。当社は株式会社を設立したほか、東京で日本の営業およびマーケティング業務を統括するために、半導体業界のベテランである荒井康之を最近雇用しました。荒井はインフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社で、RF & センサー部門のマーケティング責任者を務め、自動車、民生、産業市場向けのインフィニオンのリーダー、Time of Flight、MEMS製品群を管理し、成長させる立場にありました。インフィニオンの前は、アトメルやフリースケールセミコンダクターで、販売、マーケティング、運営のさまざまな職務を務めました。荒井は大阪大学で電気通信工学の修士号を取得しています。

インディセミコンダクターのアジア販売・マーケティング担当エグゼクティブバイスプレジデントのビンセント・ワンは、次のように述べています。「世界有数の自動車OEMと、サプライチェーンのパートナーが存在する日本に重要なリソースを追加して大きな投資を行うことに、期待を感じています。荒井を当社に迎えたことは、日本のお客さまとパートナーに対するインディセミコンダクターの戦略的なコミットメントを表してしています。今後さらにチームを強化して、これまで未開拓だった大口顧客を中心に、現地で差別化されたレベルの顧客サポートを提供していくことが楽しみです。」

インディセミコンダクタージャパン株式会社の代表取締役役に就任した日本販売・マーケティング担当バイスプレジデントの荒井は、次のように述べています。「インディセミコンダクターのチームの一員となり、当社の革新的なユーザー体験、接続性、電動化、ADASのソリューションを日本市場で提供することに、大きな可能性を感じています。日本は最先端の自動車技術が発信される場所であるため、インディセミコンダクターがオートテック革命を推進するという当社ビジョンに基づき、高度に統合された製品ポートフォリオを全く新しい顧客層に向けて立ち上げ、一緒に成長したいと思えます。」

マクラインズによると、日本の自動車産業は2020年に約2300万台の自動車を生産し、世界でトップ3に入る自動車生産国であり、日本経済の重要な柱となっています。これまで自動車OEMはほぼ例外なく、コストのかかる細分化されたアーキテクチャーに依存していました。日本での株式会社設立により、インディセミコンダクターは当社の高度に統合されたソリューションを展開し、デザインウインを獲得して、世界最大規模の自動車市場でビジネスを得ることができる優位な立場にあります。当社でこれまで未着手だった日本市場には、ホンダ、いすゞ、マツダ、三菱、日産、スバル、スズキ、トヨタといった日本の大手自動車ブランドがあり、今後の成長が期待されます。

インディセミコンダクターが提供する製品プラットフォームは、とりわけメーカーが照明、パーソナルデバイスの接続・充電機能によって乗客のユーザー体験を改善し、交通手段をよりパーソナルなものにしようとするため、日本市場に最適です。

インディセミコンダクターはADAS分野で、LiDAR、レーダー、コンピューター・ビジョン、超音波センサーを高度に統合したソリューションの量産市場導入を加速させる革新的技術に注力しています。

インディセミコンダクターに関する詳細情報については、info@indiesemi.comまでお問い合わせください。あるいはインディセミコンダクタージャパンが出展する2022年オートモーティブワールド (2022年1月19~21日、東京) の当社ブース38~42にお立ち寄りください。

インディは、次世代自動車半導体とソフトウェア・プラットフォームで、オートテック革命を支えています。当社が注力するエッジセンサーは、LiDAR、レーダー、超音波、ビジョンなど、さまざまな種類をカバーし、先進運転支援システム（ADAS）、自律走行車、コネクテッドカー、ユーザー体験、電動化のアプリケーションで活用されています。これらは、電気自動車や自律走行車を支える中核的技術となるもので、その高度なユーザー・インターフェースは、私たちが毎日頼りにしているモバイル・プラットフォームを反映しつつ、シームレスに接続して、車内体験を変革します。当社はティア1パートナーの認定ベンダーであり、当社ソリューションは世界の代表的自動車OEMに採用されています。インディはカリフォルニア州アリソビエホに本社を置き、テキサス州オースティン、マサチューセッツ州ボストン、ミシガン州デトロイト、カリフォルニア州のサンフランシスコとサンノゼ、ハンガリーのブダペスト、ドイツのドレスデンとミュンヘン、スコットランドのエディンバラ、イスラエルのハイファ、カナダのケベック市、東京、そして中国各地に設計センターと販売オフィスを有しています。

詳細については、www.indiesemi.comをご覧ください。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

Contacts

Media Inquiries

Pilar Barrigas

949-418-8754

media@indiesemi.com

Investor Relations

ir@indiesemi.com

Source: indie Semiconductor